

目次

笑いの根元 松本寧至 1

——『宇治拾遺物語』五「隨求陀羅尼、額に籠むる法師の事」をめぐって——

世阿弥自筆能本における用字原理 望月郁子 17

——非字音語のばあい・「布留の能」を中心に——

掃墨物語と勢語井筒 保科恵 53

——表現素材の対偶展開——

和泉式部日記の心理基調 岡田博子 69

——人物呼称を通して——

『百八町記』研究（構成篇）	青山忠一	185
高橋たか子「人形愛」の文芸構造	今西幹一	227
唐詩に見える存現文について	棟方徳	245
題跋・題畫詩よりみた蘇軾の繪畫	伊藤忠綱	285
元號「平成」攷	戸川芳郎	329